

2020年9月15日

自動車の通信機器、センサー部品向け PBT 新グレードを開発

ポリプラスチックス株式会社(本社：東京都港区、代表取締役：塩飽 俊雄)は、このほど、自動車の先進運転支援システム(ADAS)向けの新グレード「ジュラネックス®PBT 201HR」を開発しました。

■開発の背景

最近の自動車は ADAS(Advanced Driver-Assistance Systems; 先進運転支援システム)の機能が進化しながら搭載率が増加しています。これに伴い通信機器やセンサーの部品数も同様に増えています。通信機器やセンサーの部品には長期信頼性が強く求められるため、その優れた耐熱性、機械的強度、成形性から、使い勝手の良い PBT 樹脂が検討、採用される機会が増えています。

このような市場の要求に応え、今回当社では、自動車用コネクターなどで要求される韌性や成形性、強度を落とさずに、加水分解性を大幅に改善したジュラネックス® PBT 201HR を新開発しました。

■ジュラネックス® PBT 201HR とは

無充填 HB の PBT です。自動車用コネクターには従来、無充填の PBT が使われてきましたが、市場にて高まる長期寿命の観点から、加水分解性の向上が求められていました。今回新開発した 201HR は韌性、強度、成形性を低下させずに、加水分解性を大幅に改善した材料です。

詳細は当社技術サイト記事をご参照ください。

▼ジュラネックス®PBT 長期特性改善材料の紹介

https://www.polyplastics.com/jp/product/lines/pbt_long-term/index.html

併せて、上記技術サイトでは EV/ハイブリッド車のパワーモジュール、EPS など GF 系 PBT が使われることが多い分野向けに、耐加水分解性に加え、耐ヒートショック性を大幅に改善したジュラネックス® PBT LT シリーズもご紹介しています。

▼ポリプラスチックス株式会社公式サイト

<https://www.polyplastics-global.com/jp/>

■本件に関するお問い合わせ先

ポリプラスチックス株式会社

担当者名：佐藤、相羽

TEL：03-6711-8607

Email：ppc-info@polyplastics.com

*ジュラネックス®は、ポリプラスチックス株式会社が日本その他の国で保有している登録商標です。

以上